



# 精神疾患

その1

統合失調症

(統合失調症スペクトラム障害)

---

DSM-5(Diagnostic and  
Statistical Manual of mental disorders-5) アメリカ精神医学会  
による精神疾患の分類と統計マニュアル

2013年



# DSM-5

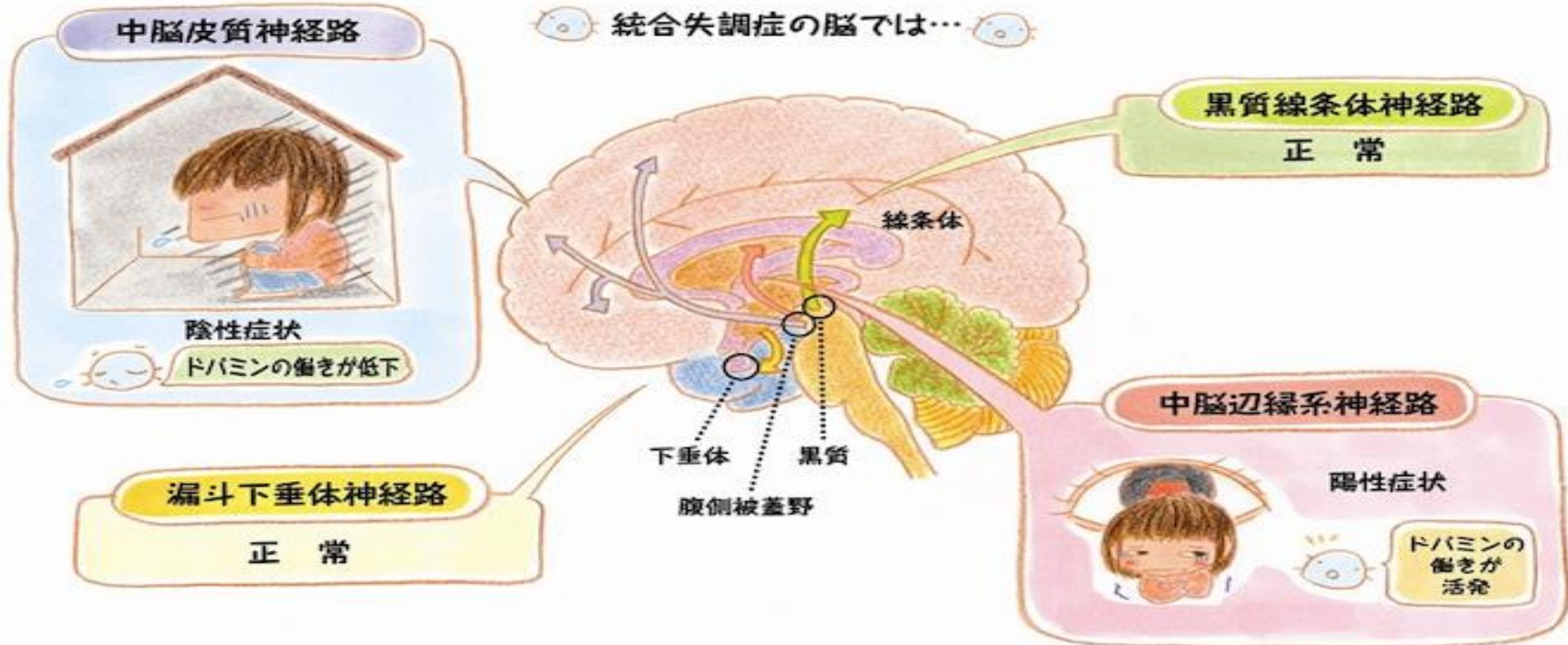
- I . Neurodevelopmental Disorders 神経発達症群の神経発達障害
- II . Schizophrenia Spectrum and Other Psychotic Disorders 統合失調症スペクトラム障害および他の精神病性障害群
- III . Bipolar and Related Disorders 双極性障害および関連障害群
- IV . Depressive Disorders 抑うつ障害群
- V . Anxiety Disorders 不安症群の不安障害群
- VI . Obsessive Compulsive and Related Disorders 強迫症および関連症群 強迫性障害および関連障害群
- VII . Trauma and Stressor Related Disorders 心的外傷およびストレス因関連障害群
- VIII . Dissociative Disorders 解離症群 解離性障害群
- IX . Somatic Symptom and Related Disorders 身体症状症および関連症群
- X . Feeding and Eating Disorders 食行動障害および摂食障害群



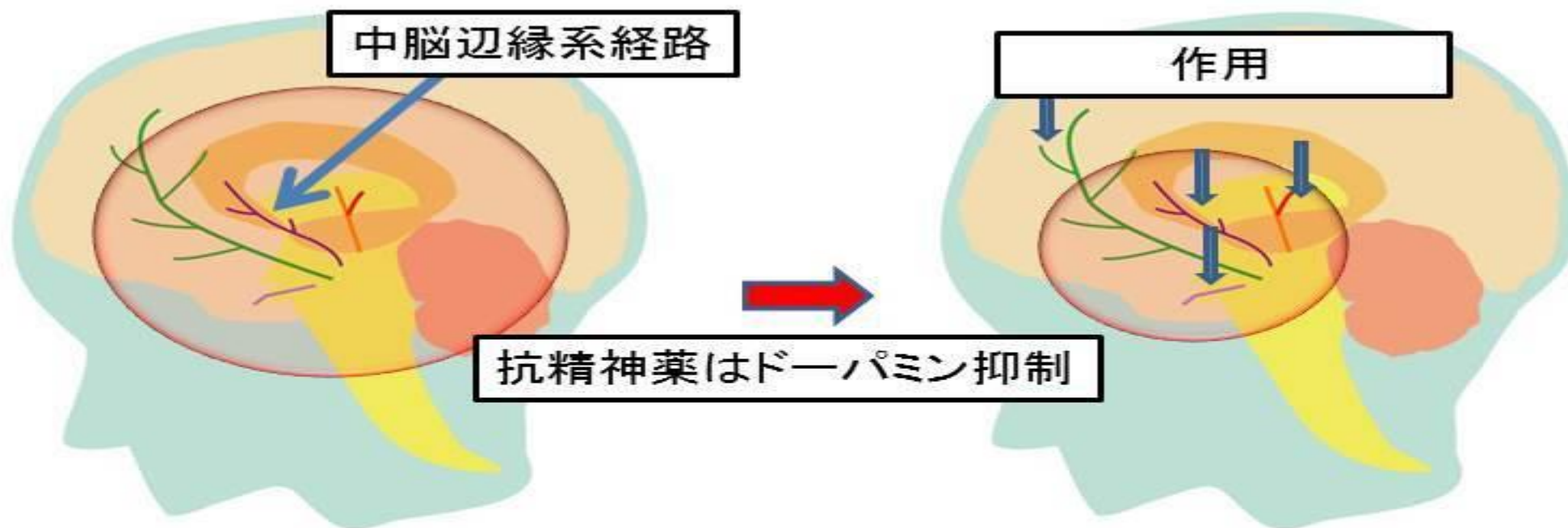
# 統合失調症の陽性症状と陰性症状



病気の脳でおこっていることードーパミン仮説ー



# 統合失調症と抗精神薬



モノアミン仮説  
陽性反応(幻覚・幻聴)は中脳辺縁系経路のドーパミン過剰で起こる



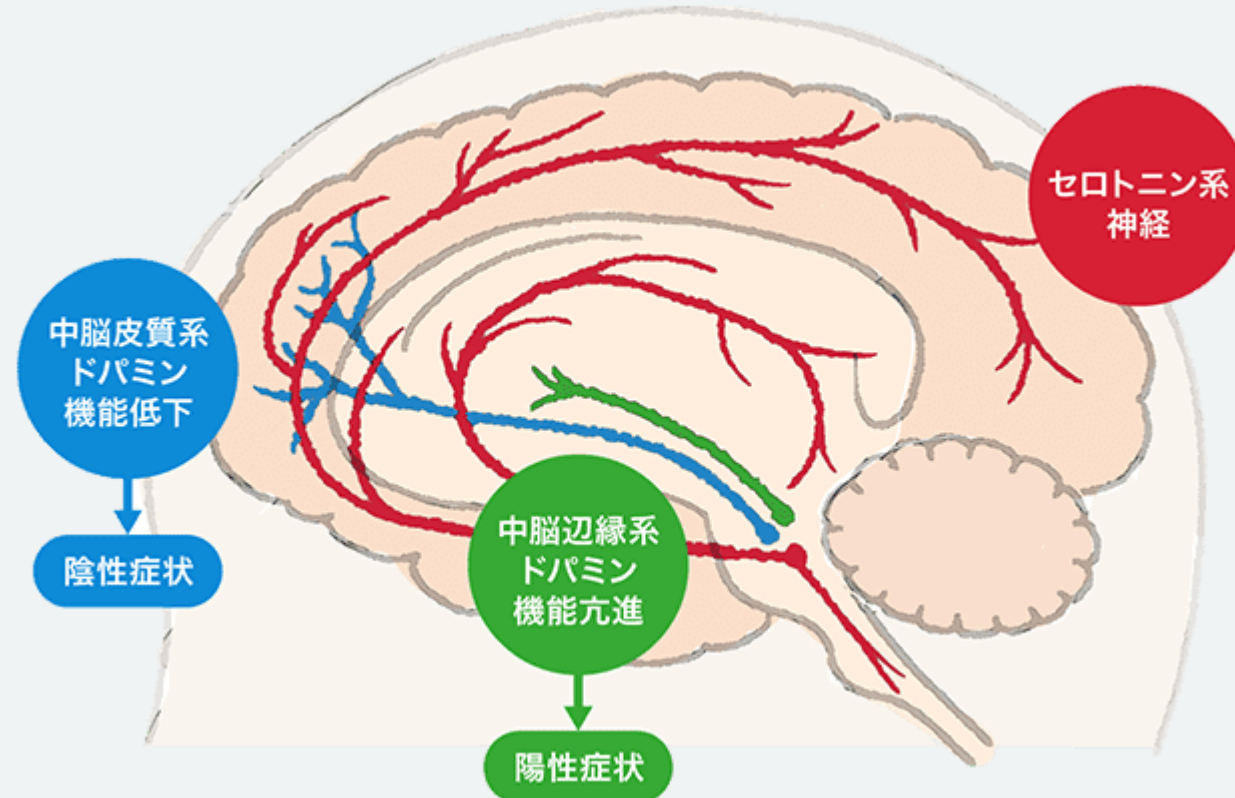
関係のない神経まで作用し  
動作的副作用が強い

アカシジア・ジスキネジア・  
パーキンソン症候群など



# 統合失調症（統合失調症スペクトラム障害） に関する神経伝達物質

- [https://www.mental-navi.net/togoshicchoso/understand/cause/brain\\_network.html](https://www.mental-navi.net/togoshicchoso/understand/cause/brain_network.html)



# 統合失調症（統合失調症スペクトラム障害）の治療

- 統合失調症の治療では、抗精神病薬を中心とした**薬物治療**と**心理・社会的治療**の組み合わせが重要です。
- 心理・社会的治療（精神科リハビリテーション）とは、社会生活を安定して送る上で必要な能力（社会機能）の向上を目的として行われる治療・援助です。



# 精神疾患 その2




うつ病（抑うつ障害群）

双極性障害




# DSM-5

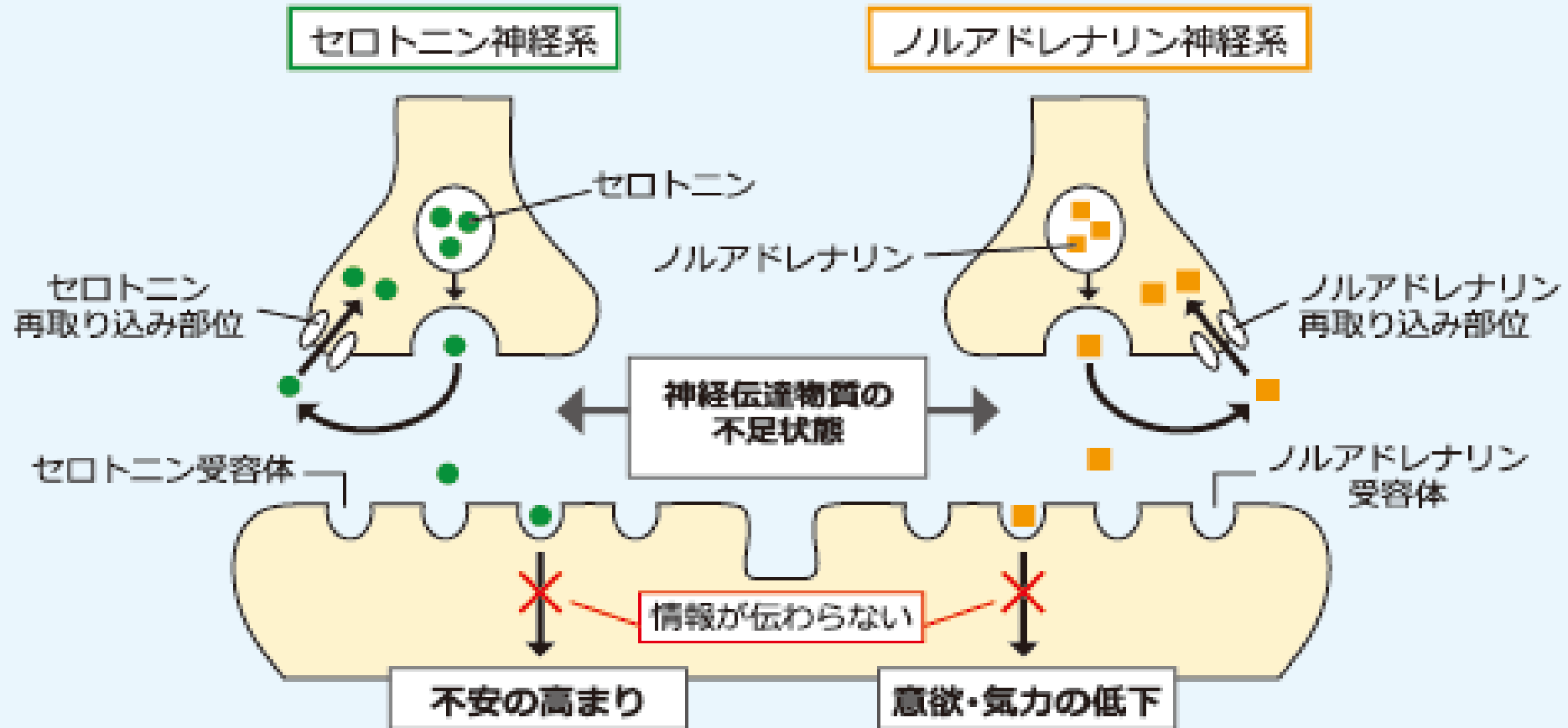
---

- I ・ Neurodevelopmental Disorders 神経発達症群の神経発達障害
- II ・ Schizophrenia Spectrum and Other Psychotic Disorders 統合失調症スペクトラム障害および他の精神病性障害群
- III ・ Bipolar and Related Disorders 双極性障害および関連障害群
- IV ・ Depressive Disorders 抑うつ障害群
- V ・ Anxiety Disorders 不安症群の不安障害群 
- VI ・ Obsessive Compulsive and Related Disorders 強迫症および関連症群 強迫性障害および関連障害群
- VII ・ Trauma and Stressor Related Disorders 心的外傷およびストレス因関連障害群
- VIII ・ Dissociative Disorders 解離症群 解離性障害群
- IX ・ Somatic Symptom and Related Disorders 身体症状症および関連症群
- X ・ Feeding and Eating Disorders 食行動障害および摂食障害群

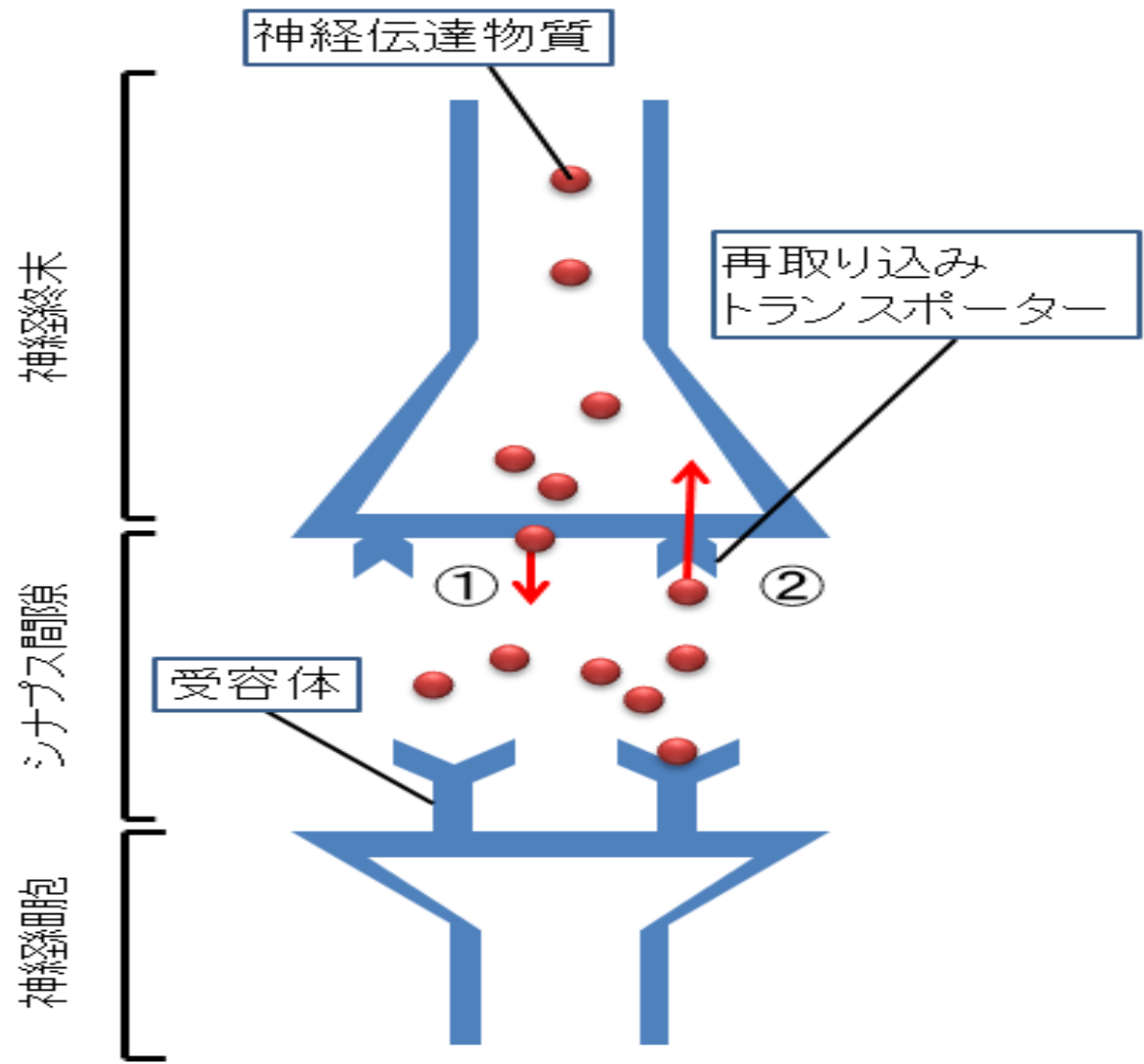
# うつ病（抑うつ障害群）

- ◆ 「抑うつ状態」とは、さまざま原因で「気分が落ち込んで何にもする気になれない」「憂鬱な気分」など、心のエネルギーが低下しているいろいろな精神症状や身体症状がみられることを指します。抑うつ障害群は、機能を妨げるほど重度または継続的にその状態が続くことが特徴です。

# うつ病のメカニズム



# うつ病の治療薬



## ① 神経伝達物質の放出促進

・NaSSA: ミルタザピン

## ② 神経伝達物質の再取り込み阻害

・三環系抗うつ薬: クロミプラミン  
イミプラミン  
ノルトリプチリン  
アミトリプチリン

・SSRI: パロキセチン  
セルトラリン  
フルボキサミン

・SNRI: デュロキセチン  
ミルナシプラン

# うつ病（抑うつ障害）をきたしやすい病態

• 糖尿病は、精神疾患のうちうつ病を発症しやすい。

妊娠期、産後で最も高頻度の精神疾患は、うつ病である。

• がん患者様が治療を受ける際、危険行動の原因となりうる精神疾患は、うつ病とせん妄である。



# 双極性障害

- ◆ 双極性障害は、躁状態（または軽躁状態）とうつ状態（大うつ病エピソード）とを反復する精神疾患です。急性期症状から始まり寛解や再発の経過を繰り返します。躁状態とうつ状態が交互に生じることもありますが、多くはいずれか一方が優勢です。「躁うつ病」とも呼ばれています。



# 双極性障害の北杜夫さん（作家、医師）

- 北 杜夫さんが双極性障害を発病したのは1969年。ひとり娘の由香さんが小学1年の夏だったそうです。躁病がはじまると、北さんは怒ったり赤ちゃん言葉を使ったり、まったく儲からない株取引で多額の借金を重ね、最後には破産に追い込まれました。
- 本人のつくった「当家の主人、発狂中」の張り紙を由香さんはおもしろがって自宅前に張り出しますし、お母さんもそれを止めなかったようです。躁病に辟易としながらも受け入れてしまえる。精神的な病気はご家族にとって負い目となり、兄弟や親戚にも言えないというひとが少なくありませんが、病気をオープンにするとまわりには一緒に笑ってくれたりつらさを分かち合ってくれるひとが集まって来るのかもしれない。

# 精神疾患 その3


神経発達症群





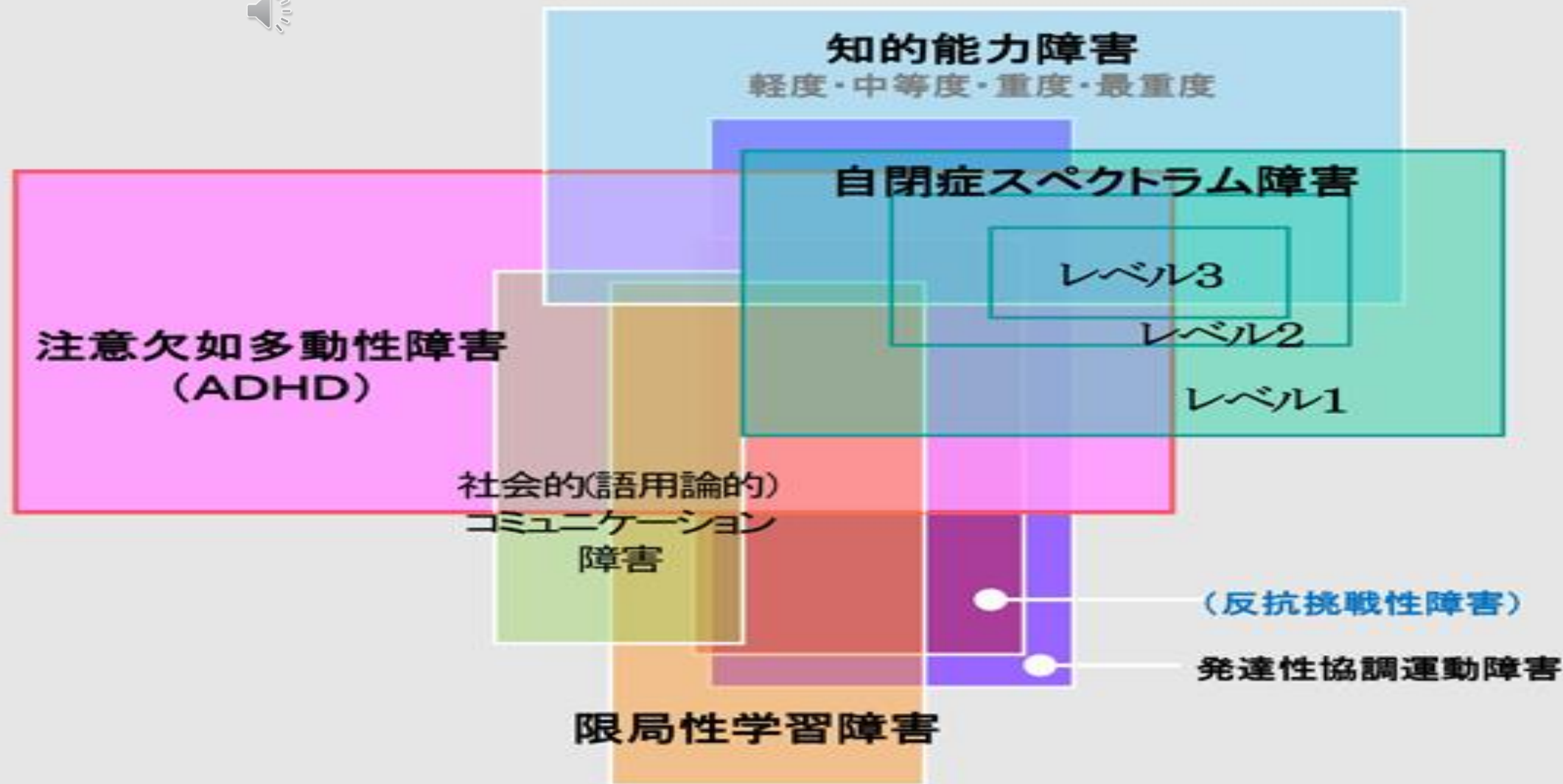
# DSM-5

---

- I · Neurodevelopmental Disorders 神経発達症群・神経発達障害
  - II · Schizophrenia Spectrum and Other Psychotic Disorders 統合失調症スペクトラム障害および他の精神病性障害群
  - III · Bipolar and Related Disorders 双極性障害および関連障害群
  - IV · Depressive Disorders 抑うつ障害群
  - V · Anxiety Disorders 不安症群・不安障害群 
  - VI · Obsessive Compulsive and Related Disorders 強迫症および関連症群・強迫性障害および関連障害群
  - VII · Trauma and Stressor Related Disorders 心的外傷およびストレス因関連障害群
  - VIII · Dissociative Disorders 解離症群・解離性障害群
  - IX · Somatic Symptom and Related Disorders 身体症状症および関連症群
  - X · Feeding and Eating Disorders 食行動障害および摂食障害群
-

# 主な発達障害（神経発達症）の関係

-DSM-5による-



# 自閉スペクトラム症の診断



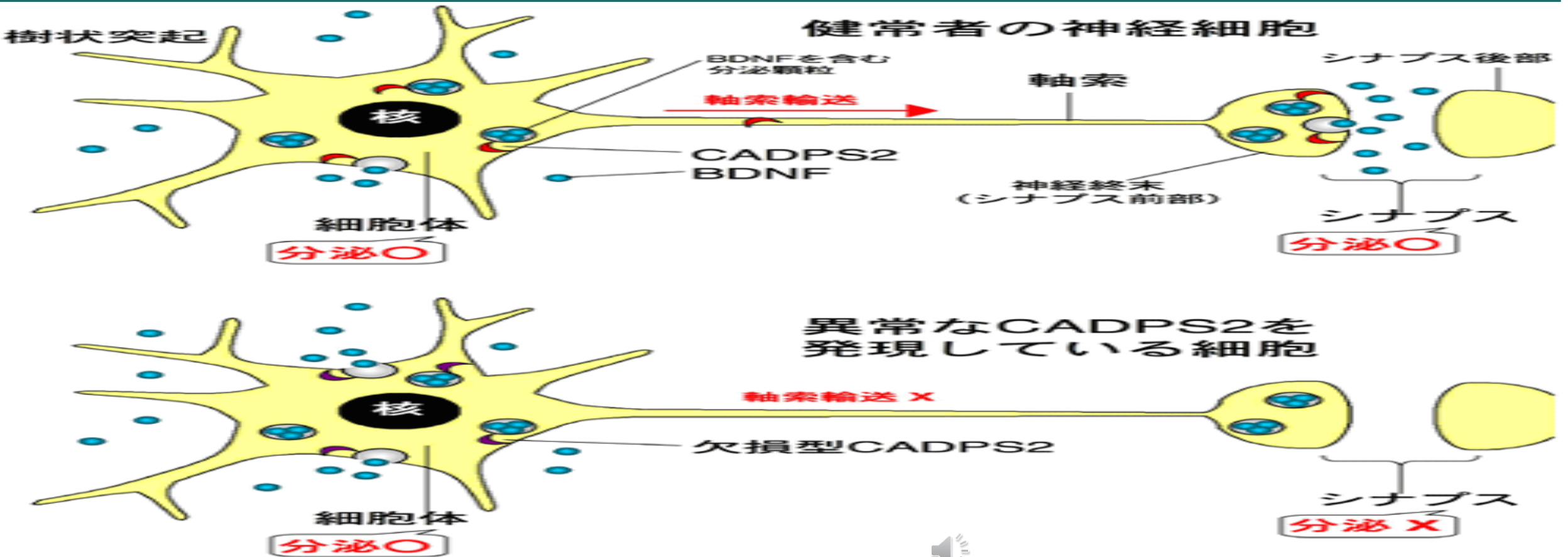
次の3つが特徴(ウイングの三つ組)です。

- (1) **社会性の障害**: 対人関係が上手にもてない
- (2) **言語・コミュニケーションの障害**:  
言語発達の遅れと偏り
- (3) **想像力の障害**とそれにもとづく**行動の障害**: こだわり行動, 興味関心の対象が狭く偏っている

# シナプスの障害

(2007年CAPS2下図、2017年NLGN1)

## 自閉症と神経栄養因子BDNF



Suv39h2遺伝子が機能しないとヒストン蛋白のメチル化が少なくなりプロトカドヘリンβ遺伝子を介する神経ネットワーク形成が障害され、「こだわり」が出現する可能性がある。2021年7月



胎生11.5日



Suv39h2



OFF

プロトカドヘリンβ遺伝子群の発現抑制

胎生11.5日



Suv39h2

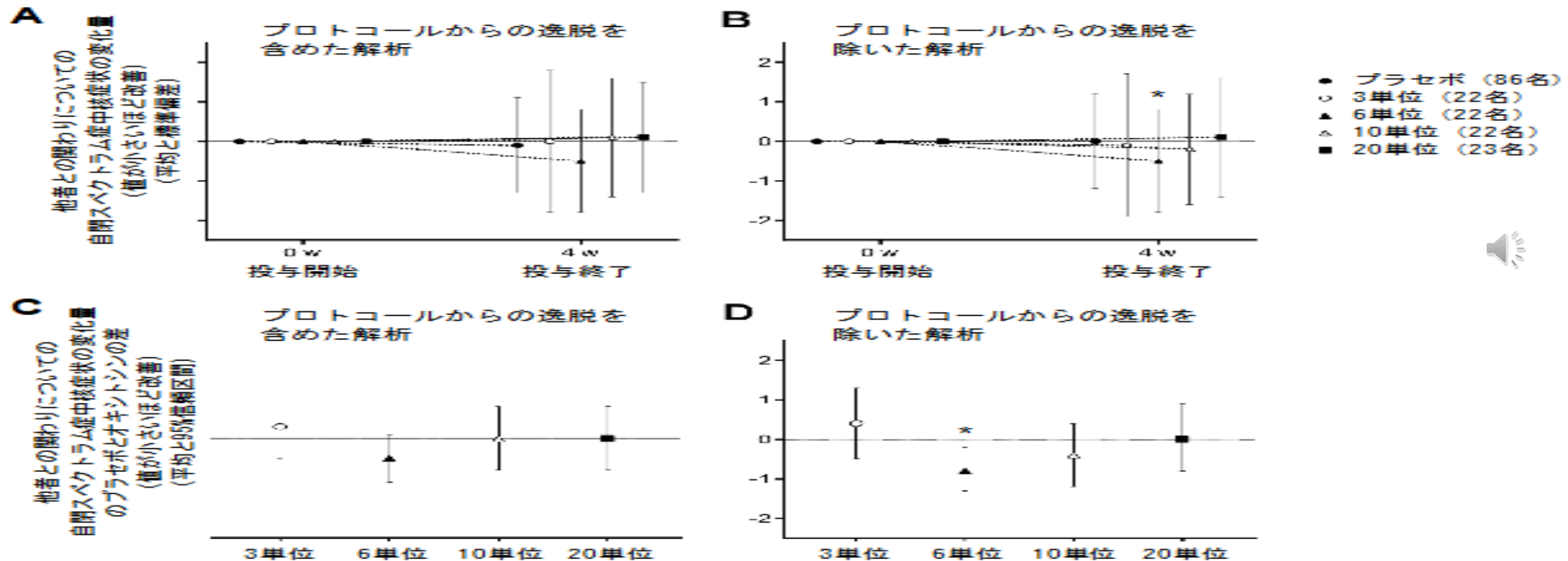


ON

プロトカドヘリンβ遺伝子群の発現上昇

# オキシトシン鼻スプレーは、自閉スペクトラム症の他者との関わりを改善する

BRAIN 2022/1/24



\*統計学的有意な改善効果

オキシトシンは、ドーパミンとセロトニンを活性化する。

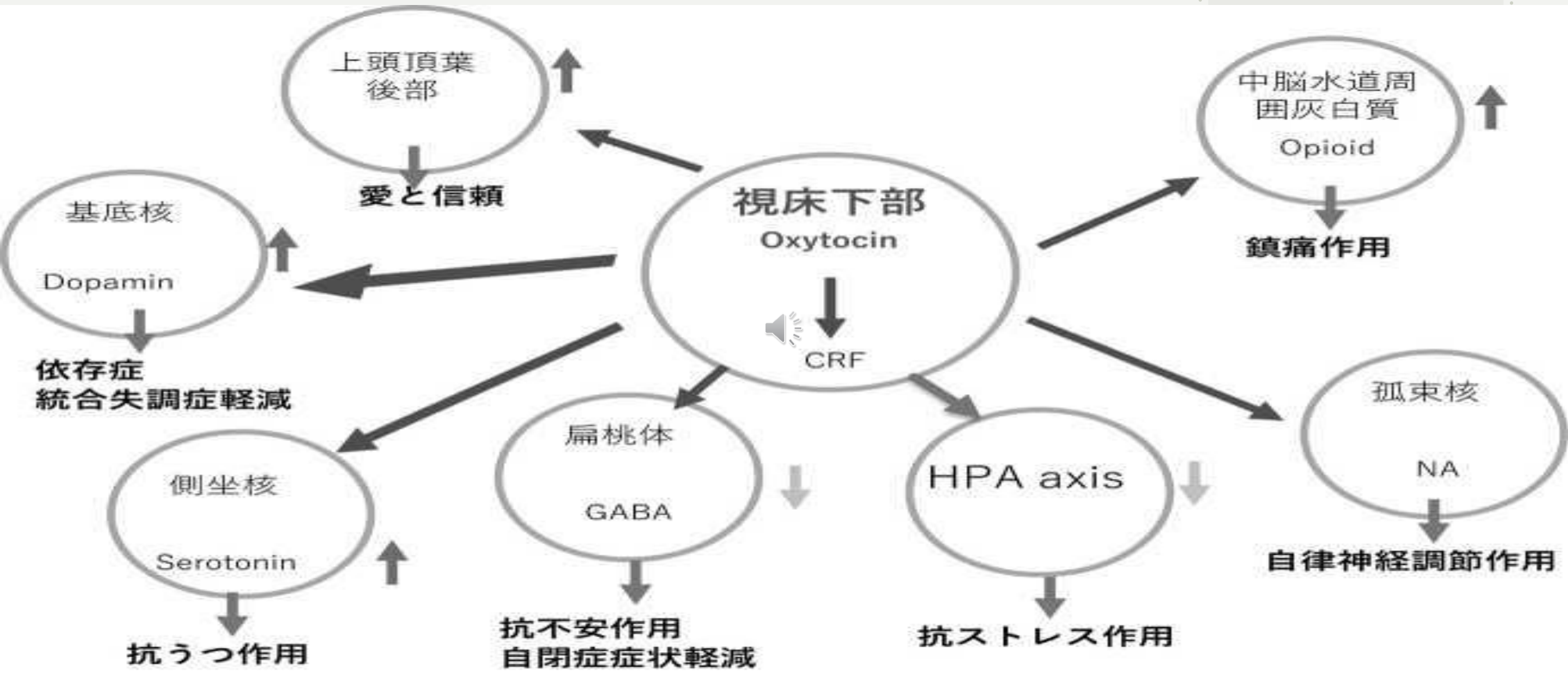


Fig. 3. Mechanism of action of oxytocin in the brain.